

発言者	内容
司会（会長）	数学科の教科用図書について審議する。 東京書籍についていかがか。
委員	見やすく内容が豊富で自主学習にも活用できる。
委員	見やすい仕上がり。多項式の書き方に特徴がある。
委員	学びを支援しやすく、生徒が楽しく学習できるところが良い。デジタルコンテンツが豊富であるのが良い。
委員	言語活動が充実しているが、立式までの説明が多いように感じた。じっくり考えるところが必要であるが、少し長い。
委員	読解力がない生徒には、理解するのが難しい。よって、数学嫌いな子供が増えるのではないか。
司会（会長）	大日本図書についていかがか
委員	「仕事の中の数学」が、身の回りにある数学につなぐことができるのでよい。数学が嫌いにならないような工夫が感じられる。
委員	内容が専門的で高度な気がした。震災やマグニチュードの求め方が掲載されており、興味深かった。
委員	「発見！仕事の中の数学」が、数学についての距離感がないように工夫されていた。内容が専門的な部分があり、難しく感じた。
委員	仕事の中の数学が良い。活用や探求などがあって良い。
司会（会長）	学校図書についていかがか
委員	全体的に特徴がなく印象が薄い感じがする。特徴が少ない。
委員	ホワイトボードに書ける部分があるが、活用できるか疑問である。学年ごとにSDGsがあった点は、評価できる。
委員	裏表紙のホワイトボードは必要だと思う。書いたものを消すよりも、書いたものをノートに残すほうが教育的には良いと思う。
委員	各章の最後にある「できるようになったこと」で振り返りや確認ができると

	ころが良い。ホワイトマーカーボードがついているのが特徴的である。
司会（会長）	教育出版についていかがか。
委員	各単元に入る前に確認項目があってよかった。
委員	付録に展開図がついており、学習の中で作成し、確認できるのでよい。今は、動画などでも確認できるが、実物があるとよりわかりやすい。
委員	同じく、付録が豊富で授業に役立つ。
委員	問題を解くまでの説明が丁寧であるが、生徒の読解力が必要な教科書である。
司会（会長）	啓林館についていかがか。
委員	生徒にとって見やすい。しかし、発展的な学習が横になっていることは気になる。
委員	見やすい感じがした。防災のことも書かれており、応用が利く内容である。巻末での発展的な学習のページが横置きになっている点については、自主学習のために意図的に工夫したものではないだろうか。
委員	教科書の中に、「説明しよう、話し合おう」などの内容が具体的に表示されているため、生徒が対話的な学習にスムーズに入れるのではないか。
委員	学習指導要領に求められている内容に即している。
委員	正負の数が、数直線で書かれているところが良い。
司会（会長）	数研出版についていかがか。
委員	見やすい。発展的な問題が、探求として用意されており、意欲的に学習することができる。まとめ方がきれいである。
委員	探求ノートを使い方に課題があるように感じた。
委員	報告書には、別冊ノートのところが良いと書かれており、個人的にも、別冊で作られているところが使いやすいと感じる。
委員	別冊が丁寧で、わかりやすい内容であるところが、数研出版の特徴である。
司会（会長）	日本文教出版についていかがか。
委員	生徒にとってわかりやすくする工夫が少ない。

委員	シンプルであるが、特徴がなく見やすいという感じもなかった。
委員	小学校の算数の延長のような気がした。内容や情報量は少ない。
委員	非常にシンプルである。しかし、応用問題もあり、問題のない教科書である。
司会（会長）	総括をする。 本委員会としては、啓林館を第一に、数研出版を第二として推薦する。